

かねやま絆の森だより 2016.07

【かねやま絆の森 活動報告】
6月17日(土)第19回「かねやま絆の森」
現地活動を行いました。



山形ゼロックス(株)・(有)三英クラフト・金山町・山形県最上総合支庁
国土防災技術(株)・(株)荘内銀行・(株)メドテック・(株)山形丸魚
山形県環境エネルギー部みどり自然課・遊学の森 森の案内人 参加人数50名(敬称略)

発行：山形ゼロックス株式会社 2017年6月

看板前の下刈り体験



自然観察
(遊学の森 ビオトープ)

子ども達は、下刈り体験の後、遊学の森へ移動し、ビオトープを観察。今年は様々な水辺の植物や小さな生き物を観察し、トンボやチョウを捕まえました。昨年、大雨で中止した分のリベンジをしっかりと果たしました。



先生からお話を聞き、捕まえた虫たちを観察終了後にカゴから出して自然に帰す光景も見られました。



大人も午後からビオトープ散策



オオイトドリで笛づくり
(遊学の森 ビオトープ)



森の保育活動

(朴山 かねやま絆の森)

下刈りは7年続けていますが、山全体の成長量が大きい今回が一番大変でした。この会場の下刈りは今年が最後となり、今後は3メートル程に育った杉苗が自立して成長します。



国土防災技術様

「疲れたポーズ」のリクエストに気さくに応えてくれました

初期からの参加メンバー久しぶりに苗を見て「杉、大きくなったね〜」

作業後



森の中にいったん入ってしまうと人の気配がまったくわからない作業前。下刈り後は、誰がどこにいるか見渡せるようになりました。

先月、雨の影響で下刈りできなかった「荘銀かねやま絆の森」の分まで頑張ってくださいました。



荘内銀行様



メドテック様

かなりの作業量でしたが、いつも笑顔で元気をもらいました



山形丸魚様

木工クラフト (ウッドバーニング)



かねやま杉を使った木工クラフトを行いました。今回は、電熱ペンを使い、木に文字や絵を描く「ウッドバーニング」に挑戦です。約1時間でウェルカムプレートや写真立てなどを完成させて、お土産に持ち帰りました。

みどり環境税のシンボルマーク焼きゴテは各総合支庁からお借りできます



木の実や、貝殻、マスキングテープなどで装飾し、オリジナルの雑貨完成!

生物多様性 Myアクション宣言



2011年から2020年までの10年間は、国連で「国連生物多様性の10年」と定められ、世界中で様々な推進活動を展開しています。また、2015年版の環境ISO規格の中には「生物多様性」のテーマが明文化されました。国民も企業も、当たり前を考える時代がきました。

自然観察の後は、国民一人ひとりが生活の中で生物多様性に取り組む「MY行動宣言」を参加者に紹介し、身近な生活の中に取り入れると挙手により宣言をいただきました。日本ではこの宣言について100万人を目標に掲げております。この日の活動を委員会に報告し、宣言してくれた参加者は100万人のうち一人にカウントされます。

皆さんの活動でも、MYアクション宣言の輪を広げてみませんか? <http://undb.jp/action/>